

専大アスリート躍動



女子フルーレ団体
菊池さん(平31商)銅

パリ五輪フェンシング女子フルーレ団体で銅メダルを獲得した日本。
右から2人目が菊池さん＝8月2日(日本時間)、共同通信社提供

パリ五輪

8月に閉幕した第33回オリンピック競技大会(パリ)に、
本学の在学生・校友4人が出場し、それぞれの競技で素晴らしい活躍を見せた。
フェンシング女子フルーレ団体の菊池小巻さん(平31商・セガサミーホールディングス)は、銅メダルを獲得した。カナダとの3位決定戦の第4、第7試合に出場した菊

池さんは積極的な攻めで計13点を奪取。メダル獲得の切り札として、流れを大きく引き寄せ、チームを勝利に導いた。夏季オリンピックでの専大アスリートのメダル獲得は、第28回アテネ大会(2004年)野球の黒田博樹さん(平9商)以来20年ぶりとなった。在学生2人も健闘した。ボクシング57kg級の原田周大さ

ん(法4)は、5位入賞を果たした。大学の皆さんのサポートのおかげで、集中して全力で挑むことができた。メダルに届かず悔しいが、自分のやりたい動きをすることができた。苦しさも含めて、とてもいい経験となった」と述べ、今後の活躍を誓った。
バレーボール男子の甲斐優斗さん(経営3)は全4試合に途中出場。第2戦のアルゼンチン戦でオリンピック初得点をあげた。チームはベスト8に終わり、甲斐さんは、皆さんの協力や支援に感謝している。20歳という年齢で五輪を経験できたのは大きな財産。1点を取る難しさ、大切さを学んだ。そこを課題として、期待に応えられるような選手になりたい」と語った。
7人制ラグビーに出場した野口宜裕さん(令元法、セコムラグッツ)は、サモア戦で

ニエース専修

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
☎101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 新学部長に聞く 高久健二学部長……………②
陳さん(経済3) プロ囲碁棋士デビュー……………③
校友会定時総会 オール専修の絆確認／
専大カップ 神奈川県学童軟式野球大会……………④
石巻専修大学 石巻川開き祭りに参加……………⑥
専大スポーツ／体育会地域貢献活動……………⑦⑧



◀専大カップ



準々決勝イタリア戦第3セット、サーブを放つ甲斐さん＝8月5日(日本時間)、共同通信社提供

トライを決めた。
パリ・パラ五輪
第17回パラリンピック競技大会では、永盛楓人さん(令

5法、楽天ソシオビジネス)がフラインドフットボールに出場。チームは8位だったが、開幕のコロナピア戦に出場するなど、大舞台に立った。



2回戦で攻める原田さん＝8月1日(日本時間)、共同通信社提供

育友会支部懇談会 全国61会場で開催



石川支部懇談会であいさつする田畑支部長

ご父母・保護者の会(長)は、7月から9月にある育友会(溝田勝彦会

支援や、石川県との包括パスツアーも行われた。

で支部懇談会を開催した。教職員が全国に赴き、学業や学生生活、就職状況などを説明し、ご父母・保護者の相談に応じた。
石川支部(田畑哲志支部長)は、8月31日、金沢市内で懇談会を開催した。154年次生のご父母・保護者13人が出席。大学側からは、佐々木重人学長、上原正博国際コミュニケーション学部教授らが参加した。
佐々木学長は復興への支援や、石川県との包括

本学は8月30日、石川県と包括連携協定を結んだ。地域活性化や教育研究の拡大などを目的に相互に協力する。石川県庁で締結式があり、佐々木重人学長と馳浩知事が協定書を交わした。
本学文学部出身(昭和59年卒)の馳知事は、1月1日に発生した能登半島地震の支援に感謝の意を述べ、「歴史ある専修大学と協定を結んでうれしく思う。教育、スポーツ、人材育成など全般において協力する。能登の復興復興の力になってもらえればありがたい」



包括連携協定を結んだ佐々木学長(右)と馳知事

開始した。被災地でのボランティア、自然や文化、産業を生かしたフィードバックやインターンシップの機会を提供する。本学からも参加を希望する学生がおり、馳知事は「インターンシップでも自らの研究でもいい。石川県で専修大学のプレゼンが發揮されることを願っている」と期待した。
2017年に両者で締結した就職支援協定は今回の包括連携協定の細目協定に位置付けられる。県ではこのほか、国体強化指定選手との合同練習、大学でのUターンセミナー開催、観光物産紹介などを計画している。

石川県と包括連携協定

「復興のためにできたい」と応えた。県では今年度から、県内外の学生を対象にした「いしかわサテライトキャンパス推進事業」を開

自然災害で被災された皆様へ

被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。
専修大学と石巻専修大学は、被災された学生と保護者の方に対して、安心して学業が継続できるよう支援を行っております。以下の担当窓口にご相談ください。

学生生活課(神田)	TEL 03・3265・6824
学生生活課(生田)	TEL 044・911・1267
大学院事務課(神田)	TEL 03・3265・6568
大学院事務課(生田)	TEL 044・911・1271
法科大学院事務課	TEL 03・3265・6891
石巻専修大学事務課	TEL 0225・22・7712